

平成14年度石川県保育士試験問題

保 育 実 習 (筆 記)

〔解答は全て解答用紙に記入すること。〕

1 次の文の正しいものには○を、誤っているものには×を記入しなさい。

- (1) 保育所保育指針の発達過程の区分による保育内容は、組やグループ全員の均一的な発達の基準としてみる事が大切である。
- (2) 保育所を見学・観察する時のねらいは、保育所の概要と機能・役割を知る事である。
- (3) 乳児期に習慣となって身についても、その後の子どもの生活に長く影響を与える事はない。
- (4) 子育て支援に携わる人は、親に共感しながら親と同じ目線で親の訴えに耳を傾け、指導者として導いていかなければならない。
- (5) 子どもたちに良い音楽環境を与えるために、BGMとしていつも良い音楽を流しておく。

2 次の文の () の中に適切な語句を記入しなさい。

(1) 化、(2) 化が進む現在の家族生活の中で、(3) 的に(4) の集団をつくって保育する形態が、通常(5) 保育といわれている。

3 下記の文章は保育指針の4歳児の保育の内容ですが、該当する領域を記入しなさい。

- (1) 自分のもの、人のものを知り、共同のものに区別が気付き、大切にしようとする。
- (2) 遊具、用具や自然物を使い、様々な動きを組み合わせ積極的に遊ぶ。
- (3) 作ったものを用いて遊んだり、保育士や友達と一緒に身の回りを美しく飾って楽しむ。
- (4) 絵本や童話などを読み聞かせてもらい、イメージを広げる。
- (5) 自分のしたいと思うこと、してほしいことをはっきり言うようになる。

4 施設養護の基本原則としてあげられる主な項目を5つ述べよ。

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

5 3歳児の担当です。ある子どもの発達の遅れが気になったときあなたはどのように対応しますか。

受験番号

平成14年度石川県保育士試験解答用紙

保 育 実 習

1	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	(1)	(2)	(3)	/	
	(4)	(5)			
3	(1)	(2)	(3)	/	
	(4)	(5)			
4	(1)				
	(2)				
	(3)				
	(4)				
	(5)				
5					

受 験 番 号	得 点